



2018年10月号 Vol.15
情報メディア教育センター

“ホッと一息、本と一息” (2018年読書週間<10/27~11/9>標語より)

読書の秋がやって来ました。毎年、読書週間の標語やポスターは公募によって選ばれます。今年の標語は“ホッと一息、本と一息”。このように、忙しい日常に、自分だけの特別な時間を作って、物語に入り込み、喜びや安心感を味わってみたいと思いませんか。勉強、部活に忙しい生徒諸君も、秋の夜長に読書を！



新着図書ピックアップ

『あなた自身の社会—スウェーデンの中学教科書』

アーネ・リンドクウィスト/ヤン・ウェステル【著】/川上 邦夫【訳】



本書は実際にスウェーデンの中学校で社会科の教科書として使われているものを日本語に翻訳したもので、日本で言えば、「公民分野」に近い内容。日本の教科書が、社会の制度やルールについての解説が主になっているのに対して、この本は「社会の中で、ひとりひとりが自分の価値観や考え方を生きていけるようにすること」に主眼をおき、「あなた」を主語とした説明文で書かれていてわかりやすいと思います。世の中には、こんな意見がある。学者はこんなことを言っている。マスコミはこういう報道をしている。あなたのお父さん、お母さんはこういう見方をするかも知れない。さて「あなた」は、どう考える？…と、いう感じ。ただ紹介されているのはあくまでもスウェーデンの社会の仕組みやルールの中でのこと。日本の場合はどうなのかを考えながら読む必要があります。(大塚)

『なるべく働きたくない人のお金の話』

大原扁理【著】



お金って大事ですね。お金がないと何が困るって自由度が減ります。そうだな、例えばアイスを選ぶとき。本当はハーゲンダッツがいいんだけど、懐具合が厳しいと毎回は選べません。お金があるということは、選択の自由度が高いんです。ただいつもハーゲンダッツが食べられたからといって、それがイコール幸せか、というのはまた別の話。これが、面白いところです。「お金が欲しい、だから(時に我慢して)働く」というのはひとつの立派な考え方です。逆に「やりたくないことをしないで過ごすにはどうすればいいか」という軸もあり、この本はそっち側の視点。どんなことをして生きていきたいか、それには最低どのくらいのお金がいるのかを試算した上で、生活を工夫して好きなことに時間を割く。いまだきのお金にまつわる一提案です。(内田)

今年も EMC 企画「ブックハンティング」おこないました！

8月3日に、生徒19名のみなさんと丸善名古屋本店で本を買って(狩って?)きました。今回は選んだ本の「帯づくり」に挑戦してもらいました。みなさん、ご協力ありがとうございました。素晴らしい作品ばかりでしたが、その一部を紹介します。(EMC 司書・黒川)



『僕らだって扉くらい開けられる』 能力に比例する困った欠点とは何ぞや!? 太字のレタリング使いが上手いよね♥



『おいしいベランダ』 ベランダ園芸やりたくなるようなカラフルで可愛いイラストつきの帯。お料理小説感ビシバシ！

『フジコ・ヘミング 14歳の夏休み絵日記』

フジコ・ヘミング【著】



終戦翌年、1946年の東京。14歳の少女フジコが、水彩画とペンで美しく綴った絵日記である。絵日記と言えば夏休みの宿題で書くものだけれど、フジコの絵日記は彼女の強い決意で書き始めたという。戦争で食べものがなかった時代、苦しみも跳ねのけるユーモラスな表現。お裁縫の話、その日に食べた夕食やおやつなど。子ども目線からの戦争時の暮らしが、戦争を知らない我々にもよくわかる。戦災に遇わずによく保存された貴重な記録でもある。

父はスウェーデン人のデザイナーで建築家だけあって、細かい描写の絵は父の血を引いている。フジコはピアニストであるが、彼女の壮絶な人生を知りたいければ、図書『フジコ・ヘミング-魂のピアニスト』も EMCにあるので合わせて利用ください。(黒川)

新着ピックアップは毎月、司書3人がこれはぜひ読んで!と思う本を選びすぐってお届けします。

上記以外にも新着図書がたくさん届いています。カウンター前の新着コーナーをご覧ください。



早速、脱線しますが、前回ご紹介しました『みそ汁はおかずです』の本をどのように妻に渡したか？ ですが、無事 妻の気を害することなく渡すことに成功しました！ ただ、みそ汁のクオリティが向上していないところを感じる限り、読んでいない気が…（涙目）。

さて今回ご紹介する本は、私が初めて「図書購入希望申込書」でリクエストした本です。本田技研工業なくして鈴鹿市の発展なしと言って過言でないほど、鈴鹿市に大きくかかわってきた企業であると思います。私自身、本田技研工業とは縁もゆかりもありませんが、鈴鹿市在住者として、この本が気に入り読むことにしました。

みなさん、本田技研工業のCMで“Power Of Dream”と耳にしませんか。そう、この言葉は、本田宗一郎さんの『夢を力に』という言葉が英語表記したものです。ちなみに今回紹介する本のタイトルにもなっています。この本は、本田宗一郎のすべて、本田技研工業の発展のすべてが書かれています。本田宗一郎さんの若かりし頃の破天荒なプライベートも書かれていて、とても面白いです。本田技研工業の創業者といえば「本田宗一郎」と答えるでしょう。実はもう一人、創業者がいることを知っていましたか？ 天才エンジニア本田宗一郎の“夢”を経営面で支え、本田技研工業を世界的企業に成長させた経営の天才こそ、もう一人の創業者である「藤沢武夫」です。いやあ～この本を読むまで全く知らなかった。



また、本田宗一郎はこの本で、「惚れて通えば千里も一里」という言葉が出てきます。本来、「好きな人に会いに行く時は、どんなに遠い距離であっても、近くに感じられ、全く苦労と思わない」という意味ですが、本田さんに置き換えてみると、「好きなこと（本田さんにとってモノづくり）をする時は、どんなに困難があっても、全く苦労と思わない」というように、好きなこと・やりたいことを、仕事にすることが成功への近道であると示してくれます。中高生にとって、就職はまだ先の未来のように感じると思いますが、就職の先駆けとなる進路選択はもうすぐそこです。自分の夢を力に人生の成功者になる準備をしましょう！



第11回 中原 亮先生おすすめ『君たちはどう生きるか』

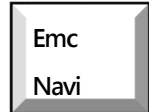
当記事の依頼を受けて、私は本屋へ向かった。恥ずかしながら普段から本を読む習慣がなかったため、「今の自分から遠い存在にある本を」と思い、とりあえず話題の書籍コーナーの一番上の本を、内容も知らずに手に取った。『君たちはどう生きるか』という本であった。

読んだ感想・伝えたいこととして、「日々の生活の全事象に対して、なぜそうなるのか？ と考えることが、その人の生き方を創る」ということだ。親から衣食住を与えられ、先生から授業を与えられ、スマホから情報を与えられる。自ら何かを考える機会はあるだろうか。今ある現状を考え、理由を考え、行動を考える。皆は卒業すると同時に、誰かに何かを与える事でお金を貰うこととなる。言わずとも、この本が大切なことを教えてくれると分かってくれるだろう。とりあえず手に取った本でしたが、この記事を書いているうちに、私自身この本を読んだことが自分を振り返る良い機会であったと感じました。

※お薦め本はリレー連載です。次のボタンはどなたに渡るかな？

10月の開館予定

10月	
1 月	8:10-17:50
2 火	8:10-17:50
3 水	8:10-17:50
4 木	8:10-17:50
5 金	8:10-17:50
6 土	休館
7 日	休館
8 月	休館
9 火	8:10-18:50
10 水	8:10-18:50
11 木	8:10-18:50
12 金	8:10-18:50
13 土	休館
14 日	休館
15 月	8:10-18:50
16 火	8:10-18:50
17 水	8:10-18:50
18 木	8:10-18:50
19 金	8:10-18:50
20 土	休館
21 日	休館
22 月	8:10-18:50
23 火	8:10-18:50
24 水	8:10-18:50
25 木	8:10-18:50
26 金	8:10-18:50
27 土	休館
28 日	休館
29 月	8:10-17:50
30 火	8:10-17:50
31 水	休館/館内整理



試験間近！気持ちよく利用するために守ってほしいこと。

テスト期間中、EMCはいつもよりずっと賑わいます。利用者が多いときは、ふだんよりちょっと気をつけて使いましょう。では「ここは守ってね」というルールの確認を。



→アコールへ行きましょう。



ペットボトルはOKですー
ただし飲み終わったボトルは持ち帰りましょう。

- グループ学習室の予約時間を守りましょう。30分を経過するとキャンセル扱いになります。
- パソコン、タブレットを借りても使わなくなったときは早めに返却してね。空ののを待っている人がいるかもしれません。譲り合って使いましょう。



→2階は喋っても大丈夫エリア…なのですが、周りに迷惑になるような声で騒いだり、混み合っているときにカウンターの椅子で遊んだりするのはやめましょう。

- ホワイトボードに書いたら、消して帰りましょう。ペンはもとの引き出しに戻すこと。

- 忘れものに注意しましょう。
プリント、教科書、ノート（→試験中は特に多いのです）
眼鏡、制服、体操服、お弁当箱、水筒……気をつけてくださいねー。



みなさんにとって、図書館が楽しい場所であってほしいです。ルールが守られないと、どんどんルールが増えていきます。それじゃ面白くないですよー。最低限のルールは守りましょう。

図書館からのお知らせ

超初心者向けExcel講座『エクセルやろう！』 やろう！やろう！受講者募集中でーす。

大好評の放課後エクセル講座。左ページの書評連載でおなじみの藤崎さんが教えてくれますよー。

日時……11月5・12・19日（月） 16:50～17:50 無料です♥

応募必切……10月31日（水） ※定員7名、先着順です。お申込みはお早めに！

編集後記 EMCで行われた鈴青祭のピブリオバトル。みらいを含む8名が登壇し、サンデル教授も真っ青、まさかの逆立ちあり全員体操ありの素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。いやー、どれも読みたくなった！ お見事！ 拍手鳴りやまず。（内田）

